



# 学園だより

心の飾りを

姫路市香寺町香呂890

TEL 079-232-5578

URL  
https://www.  
hinomoto.ac.jp/



## 2021日ノ本学園高等学校 第1回 オープンキャンパス

夏休みの8月21日(土)の午前中、日ノ本学園高等学校第1回オープンキャンパスを実施しました。2022年度より一新されるコース説明を中心に、たくさんの中学生・保護者の方にご参加いただきました。本年度、FAコースから男子生徒の受け入れを行っています。来年度より他のコースでの受け入れも開始されることから、男子中学生の姿も多く見受けられました。また、中学1・2年生の参加もありました。たくさんの中学生・保護者の方に参加いただき感謝しております。

満員御礼



### 当日実施したアンケートの一部をご紹介します。

#### 中学生の声



- ・新しいコースについてよくわかりました。
- ・授業内容が魅力的でした。
- ・楽しい高校生活が送れそうだと思います。



#### FAコース

- ・学校に通っていない間にできなかった勉強ができそうです。
- ・通学できやすい雰囲気でした。
- ・高校生活を楽しく、3年間通学できそうです。

#### 保護者の声

- ・さまざまな分野の探究学習を通して可能性を広げられそうでした。
- ・3年間楽しく学び、のびのびと学校生活が送れそうでした。
- ・個人に寄り添った教育が期待できそうです。
- ・面談をしていただいて、とても安心しました。



#### FAコースの説明

新コースとは別に、説明会を実施しました。60余名の参加者があり、男子生徒の姿も多く見られました。説明会後には、「高校からやり直すぞ」とそれぞれ希望に満ちた表情に変わっていました。



#### “新”コースの説明

夏休みにもかかわらず、多くの方にお越しいただきました。単位制や新コースの説明では真剣に耳を傾け、その後の校内見学にも多数の参加者の姿が見られました。個別相談では、不安が解消されたとの声が多数あがりました。



#### 不登校生対象進路相談会

今年度は相談希望者も多く、6月と10月は加西と姫路で、8月は本校で、9月は明石と太子で実施しました。延べ70名の参加があり、高校生になりたいという「夢」を諦めずに参加してくれました。

#### 新コース説明会(10月16日出開催)

100余名の中学生と保護者の方の参加がありました。全体会では、「2022日ノ本イノベーション」と令和4年度入試についての説明。次に各コースに分かれ1時間あまり体験をしていただきました。来年度から大きく変わる日ノ本学園の魅力が伝わったのか、親子で楽しく会話している姿が印象的でした。



### 今後の日程・入試について

#### 個別相談・学校見学日

11/27(土)  
午前・午後

12/25(土)  
午前・午後

予約優先

※どのコースでも参加できます

#### 第2回オープンキャンパス

12/4(土) 午前・午後  
各コースの授業体験

#### 第3回オープンキャンパス

12/11(土) 午前・午後  
各コースの授業体験、クラブ体験(指定クラブ)

#### 入試説明会

12/18(土)  
午前・午後

各科目の入試解説、模擬問題

#### 一次入学試験

2/10(木)

入試科目

【フリーアカデミー(FA)コース】  
国語および小論文(作文)

【その他のコース】  
国語および社会・  
数学・理科・英語の中から  
1科目選択の2科目受験

■受験料 ¥15,000

# 2022 日ノ本イノベーション

**1** コース制がリニューアル  
1年次よりコース選択

**2** 男女共学の枠が拡大  
3つのコースが男女共学

**未来探究**  
コース

スタンダード系列  
+  
ソーシャルワーカー系列

**幼児教育・音楽**  
コース 男女共学

保育・児童教育進路系列  
+  
音楽リスペクト系列

**スーパーアスリート**  
(SA)コース

トップアスリート系列  
+  
スタディアスリート系列

**フリーアカデミー**  
(FA)コース 男女共学

通学専修系列  
+  
通庭併修系列

**学際科学**  
コース 男女共学

人文社会系列  
+  
自然科学・看護系列

## 未来探究コース

～在学中の学習を通して「未来の自分」を見出す～

未来探究コースでは、正解のない「未来を生き抜く力」を情報・国際文化・福祉など、さまざまな分野の探究学習を通して身に付けると共に、自らの可能性を広げ「自分自身の意志で行動できる人材」を育成します。「生き抜く力」とは、将来「自立できる力」です。多様な進路目標に向けて、特に主要3教科(国・数・英)の基礎学力の定着を図ると共に、生徒一人ひとりの興味・関心に応じた学び、探究・体験型学習に積極的に取り組むことで社会に出るとき、どんな職業についてもやっていくことができる力を養います。中学生の皆さん、日ノ本学園、未来探究コースで「未来の自分」を見出しましょう!!



## スーパーアスリート(SA)コース

日本一を君の手に

SAコースに所属する6種目の強化指定運動部には、それぞれ専用の活動場所があり環境面で制限されることはありません。また、その環境を十分に活かすために土日祝はもちろん、平日も練習時間を確保しています。選手のフィジカル面においては、専用の機械を用いて体成分分析を行っています。部位別での筋肉量・脂肪量等を知ることができ、選手のフィジカル育成に役立てています。競技種目に関わらず、切磋琢磨し時に支えあえる仲間との繋がりが一番の魅力です。3年間同じクラスである同級生および、先輩、後輩、指導者など人と人との繋がりを大切にしています。



## 幼児教育・音楽コース

男女共学

～“子ども心”を持ち続ける「せんせい」になりたくて～



中学生の皆さん、今の皆さんの“柔らかい心”を持ち続けてください。本コースは、校訓にあるように柔和な心を大事にしています。優しく子どもたちに寄り添って、本気で遊んであげられる人材育成を目指しています。

2022年度より男子生徒を受け入れますが、コースの教育内容の根幹は変わっていません。なぜなら、「内面を磨くこと」「保育現場に必要なスキルを身につけること」など、“大切なこと”は同じだからです。

そのことに向かって、本校の強みである幼高大連携をさらに深め高校生の枠を超えた学びができるように、「保育演習」「ソルフェージュ」(新設予定)、「幼稚園訪問での実践」「学園祭の劇発表」「ハロウィン交流会の企画・運営」など特色のある授業、行事が準備されています。「コースの日」は、生徒の皆さんの意見も取り入れ(企画を大募集!)楽しく学び成長できる機会とします。本校で「せんせい」になる基礎を身につけませんか。



## フリーアカデミー(FA)コース

男女共学

変わりたい その気持ちが「私」を動かす

これまでに不登校を経験したあなたの「変わりたい」気持ちを応援します。本コースでは安心して学校生活を送れる環境づくりを大切にしています。専属のスクールカウンセラーや講師を配置。長期休業中などには自学自習教室を開放し、学習をサポートします。また、コース生の活動では、年次・クラスを越えた交流を通して協調性・協働性を培います。生徒の成長の可能性はどのコースよりも大きく、生徒たちの成長を実感するたび、喜びとさらなる成長への期待に胸が膨らみます。それがこのフリーアカデミーコースなのです。



## 学際科学コース

男女共学

～文理の枠を超えた学びのなかで極め人をめざせ!～

学際科学コースは、自分が学びたいと思える大学への進学を希望する人を応援するコースです。文系理系の枠を設けず、2・3年次の選択科目の受講によって、それぞれの進路目標に合わせた学びを用意しています。また毎日放課後の「勉強クラブ」では、オンラインによる予備校の映像学習とチューターによるフォローを組み合わせることで、授業の予習復習や進路を見据えた受験対策まで、個々の学習進度に合わせた取り組みを応援する体制を整えています。

偏差値至上主義に陥ることなく、入学時の学力を向上させて、学びたいと希望する大学への現役合格と一緒に目指しましょう。



# 日ノ本の部活動紹介 ～輝ける場所がここにある!～

## サッカー部(女子)

インターハイベスト8という結果に終わり、自分たちが目標としていた日本一には届きませんでした。全国のレベルの高さを肌で感じ、自分たちが今どの位置にいるのかを知らされた大会でした。冬の選手権では必ず日本一になるため、今まで以上に毎日の練習を大切にし、仲間とぶつかり合い、前進していきたいと思います。  
**【令和3年度全国高等学校総合体育大会】**  
 1回戦 対十文字高等学校(東京都) 2-0  
 2回戦 対帝京長岡高等学校(新潟県) 0-1  
 2回戦敗退 ベスト8  
 優秀選手:川井 心咲(3年)



## バレーボール部(女子)

私たちは、コロナ禍で練習制限がされる中ではありますが、チーム一丸となって練習に励んでいます。このチームで、“兵庫一”に挑戦できる大会も残すところ1つとなりました。3年生と全国の舞台に立つために一日一日を大切に練習し、春高への切符をつかみ取ります。  
**●令和3年度**  
 近畿高等学校バレーボール大会 出場  
**【2回戦】**  
 日ノ本 0-2 奈良女子



## 新体操部(女子)

私たちはこの半年間で多くの試合に出場させて頂き、沢山の経験をしました。夢のインターハイにも出場し、次は日本一大きな大会である全日本へ進むことができたので、全日本では最高の演技ができるように、日々の練習に励みたいと思います。



全国高等学校総合体育大会(新体操) 団体競技 第3位



## 陸上競技部(女子・男子)

第74回全国インターハイに起塚幸香(3年:赤穂中出身)がやり投で、押部唯愛(2年:別府中出身)がハンマー投で出場し、ハンマー投では8位に入賞しました。また押部はU-18陸上競技大会にも出場し上位入賞を目指します。



## バスケットボール部(女子)

私たちバスケットボール部は、兵庫県ベスト4に入ることを目標に日々練習に励んでいます。6月に行われたインターハイ予選では5位になり近畿大会に出場することができました。練習や試合ができる事、たくさんの方々に支えて頂いている事に感謝し、今年度最後の公式戦であるウインターカップ予選では必ずベスト4に入れるようにチーム一丸となって頑張ります。  
 兵庫県総体 5位入賞  
 近畿大会 2回戦敗退  
 日ノ本 76-53 田辺(和歌山代表)  
 日ノ本 38-126 薫英(大阪代表)



## バドミントン部(女子・男子)

9月に行われた県新人大会(個人)でダブルス925組の出場者の中から地区大会を勝ち抜き、5位(山田・北村組)と6位(岡元・上田組)に入賞することができました。  
 シングルスでは1964名の出場者の中から5位(岡元 葵空)と7位(山田 慎杏)に入賞することができました。  
 次の県新人(団体戦)では個人戦での結果を自信に変え、決勝の舞台を目標に頑張ります。  
 近畿大会では一勝でも多く勝ち進めるように全力で挑戦し、団体戦でも近畿大会出場したいと思います。



## 硬式テニス部(女子・男子)

今年は男子部員も入り、活気あふれる部活動となっています。



## 活動開始! ゴルフ部(女子・男子)

新設されるクラブです。ティーチングプロが指導するので初心者でも必ず上達します。隣接するゴルフ場でも練習します。



ほかにも、多くの運動部・文化部が活動しています。

### ダンス部(女子・男子)



### 茶道部(女子・男子)



### 華道部(女子・男子)



パソコン・書道・美術・アニメーション・ESS・YWCA・吹奏楽・百人一首・軽音楽・演劇・WSC(福祉探究部)

### 調理部(女子・男子)



### インターアクトクラブ(女子・男子)



### 音楽部(女子・男子)



### 放送部(女子・男子)



# 学園祭

## 「笑顔しか勝たん」

～みんなの心は以心伝心～

コロナ禍で緊急事態宣言も出されている状況のなか、日程を9/22(水)の1日だけに短縮。さまざまな制限が加わるなかで、クラス・クラブで知恵を出し合いエネルギッシュな学園祭となりました。

ステージでは、各クラスのダンスや劇、合唱部の歌や軽音部の演奏、新体操部の演舞などが披露されました。

3年幼児教育・音楽コース  
劇「くれよんのくろくん」



ダンス部のダンス

3年福祉コース  
手話コーラス「WITH LOVE」



新体操部の演舞



私たちのクラスTシャツ



2年ダンス



幼稚園児も応援してくれました

体育館ではクラスのダンスのほか、本校のバレーボール部・バスケットボール部の紅白戦を観戦しました。



バスケットボール部 紅白戦

校舎内では各クラス・クラブによる模擬店や展示がおこなわれました。



華道部の作品



2年FAコース 模擬店



3年模擬店  
こんな店員がお出迎え



学園祭は「ピンクリボン運動」を奨励しています

# 体育大会

コロナ禍で延期しましたが、11月2日(火)に天候にも恵まれ、日ノ本学園グラウンドに笑顔と歓喜が溢れ無事に終了することができました。今年も、地域交流会として夕方から「花火による“鎮魂”セレモニー」を行いました。昨年来、日本全土を「新型コロナウイルス」「地震、台風、大雨」が襲い、その都度、尊い命が奪われました。そんな犠牲になられた方々への鎮魂の意味、またそれを今なお全力で救おうと奮闘してくださっている方々への感謝を込めて行いました。



# 修学旅行

10/18(月)～10/21(木)  
東京・山梨方面



# ハロウィン交流

10月29日(金)に姫路日ノ本短大付属幼稚園5歳児35名と本校幼児教育・音楽コース2・3年次の生徒がハロウィン交流をしました。園児も生徒もお互いに癒されながら楽しい時間を過ごしました。



# 「フェアリージャパンに選出されて」

2年次 生野 風花



私はフェアリージャパンに選出されて、これまでたくさんの学びと経験をさせて頂きました。世界で活躍している選手と一緒に練習をして、私も今以上に努力して先輩方についていけるようになりたい、高い目標を目指したいと思うようになりました。今はまだまだ力不足ですが、今後は私がチームを引っ張って頼ってもらえるような存在になりたいです。これからも感謝の気持ちを忘れず練習に励み、まずは、パリオリンピックでメンバーに入れるように頑張ります。